

STEVE McQUEEN
HENRIK IBSEN'S
**AN ENEMY
OF THE PEOPLE**

The story of a man of courage.

CHARLES DURNING
BIBI ANDERSSON
WITH ERIC CHRISTMAS
MICHAEL CRISTOFER
RICHARD A. DYSART
MICHAEL HIGGINS
Executive Producer
STEVE McQUEEN
Produced and Directed by
GEORGE SCHAEFER
Screenplay by
ALEXANDER JACOBS
As adapted for the Stage by
ARTHUR MILLER
Music by
LEONARD ROSENMAN

父はそれが正義だと思った—
家族はその父が正しいと信じた

民衆の敵

製作 総指揮 ● スティーブ・マツウィーン
製作 監督 ● ジョージ・シェーファー
舞台公演台本 アーサー・ミラー より
脚色 ● アレキサンダー・ジエイコフス
音楽 ● レオナード・ローゼンマン
原作 ● ヘンリック・イブセン
スティーブ・マツウィーン
チャールズ・ターニング
ビビ・アンダーソン
エリック・クリスマス
ミッシェル・クリストファー
リチャード・A・ダイサート
マイケル・ヒギンス

〈カラー作品〉アメリカ映画
日本ヘラルド映画



HENRIK IBSEN'S
**AN ENEMY
 OF THE PEOPLE**

The story of a man of courage.

解 説



多数決の多数がいつも正しいのか、いつも真理なのか、少数が正しいとはいえないのか！

肺腑を抉るようなことばは、ついに町中から“敵”というレッテルを貼られた男の口から発せられた。

「民衆の敵」——ヘンリック・イブセンの原作によるこの古典的な戯曲は今日にいたるも、その主張の激しさは変わらない。

製作総指揮スティーブ・マックイーン、製作は彼自らが率いたソーラー・プロ。

80年11月、50才で夭折した大スター、スティーブ・マックイーンが自分のプロで、自分が指揮をとって製作した唯一の作品である。

70年代、文字通りバンカブル・スター（ゼニのとれる俳優）として第一人者の地位を欲しいままにしていた彼が、なにを好んで、このような古典の、地味な作品に取り組みねばならなかったのか。それは多分、スターと呼ばれるものの位置が、所詮、虚栄に包まれたものでしかないということを知っていたためではないだろうか。

そのために、「アクターズ・スタジオ」出身の彼は、「演技」を要求される役をやってみたかったのである。とはいっても彼演ずるストックマンという科学者は、いわば、西部劇のヒーローのように見えないこともない。ここにマックイーンは始めて、製作者として自分の意志を生かせると思ったのかもしれない。

1880年、ノルウェーの小さな町キルステンに鉱泉（温泉）が沸き出した。これで町が栄えると喜ぶ町民。しかし町の科学者ストックマン（S・マックイーン）はこの鉱泉に有害物質が含まれているのを発見した。その“事実”を隠そうとする市長。真実を伝えようとするストックマンと、その彼を反逆者に仕立てようとする町の有力者たち。

現実の利害と理想を対立させて、そこに人間の良心、正義、勇気といったものが浮かびあがる。

監督はTV出身のジョージ・シェーファー。オーソドックスな演出で、この作品は大いなる風格をもつことになった。

共演はチャールズ・ダニングとビビ・アンデルソン。この2人の共演者に挑むマックイーンの“芝居”が見もの。

音楽は重厚なレオナード・ローゼンマン。

なおこの作品はアメリカでは遂に公開されることがなく、日本が世界に先がけての公開となる。

（カラー／ビスタサイズ／1時間47分）

民衆の敵

亡きマックイーンは、生涯、この作品の映画化を念じていた。

カラー作品
 日本ヘラルド映画



マックイーン●フィルムグラフィ

- (’56) 傷だらけの栄光
監督●ロバート・ワイズ
- (’56) Beyond a Reasonable Doubt
監督●フリッツ・ラング
- (’58) ニューヨークの顔役
監督●ロバート・スティーブンスン
- (’58) マックイーンの絶対の危機
監督●アーヴィン・イヤワース・ジュニア
- (’59) 戦雲
監督●ジョン・スタージェス
- (’59) The Great St.Louis Bank Robbery
監督●チャールズ・カジェンハイム、
ジョン・スティックス
- (’60) 荒野の七人
監督●ジョン・スタージェス
- (’61) ガール・ハント
監督●リチャード・ソーブ
- (’61) 突撃隊
監督●ドン・シーゲル
- (’62) 戦う翼
監督●フィリップ・リーコック
- (’63) 大脱走
監督●ジョン・スタージェス
- (’63) マンハッタン物語
監督●ロバート・マリガン
- (’63) 雨の中の兵隊
監督●ラルフ・ネルソン
- (’64) ハイウェイ
監督●ロバート・マリガン
- (’65) シンシナティ・キッド
監督●ノーマン・ジェイソン
- (’65) ネバダ・スミス
監督●ヘンリー・ハサウェイ
- (’66) 砲艦サンパブロ
監督●ロバート・ワイズ
- (’68) 華麗なる賭け
監督●ノーマン・ジェイソン
- (’68) ブリット
監督●ピーター・イエーツ
- (’69) 華麗なる週末
監督●マーク・ライデル
- (’70) 栄光のル・マン
監督●リー・H・カッティン
- (’70) 栄光のライダー
監督●ブルース・ブラウン
- (’71) ジュニア・ボナー
監督●サム・ペキンパー
- (’72) ゲッタウェイ
監督●サム・ペキンパー
- (’73) パビヨン
監督●フランクリン・J・シャフナー
- (’74) タワーリング・インフェルノ
監督●ジョン・ギラーミン
- (’76) 民衆の敵
監督●ジョージ・シェーファー
- (’79) トム・ホーン
監督●ウィリアム・ウィアード
- (’80) ハンター
監督●バズ・キューリック

今秋ロードショー!

特別鑑賞券¥1200(当日¥1500均一の処)発売中

シネマスクエア
 とうきゅう

新宿コマ劇場向いミラノ座横3F (232)9274

<全席自由定員制●入替制>

連日 12:00 2:20 4:40 7:00
 毎金・土曜の夜はレイトショーPM9:20より